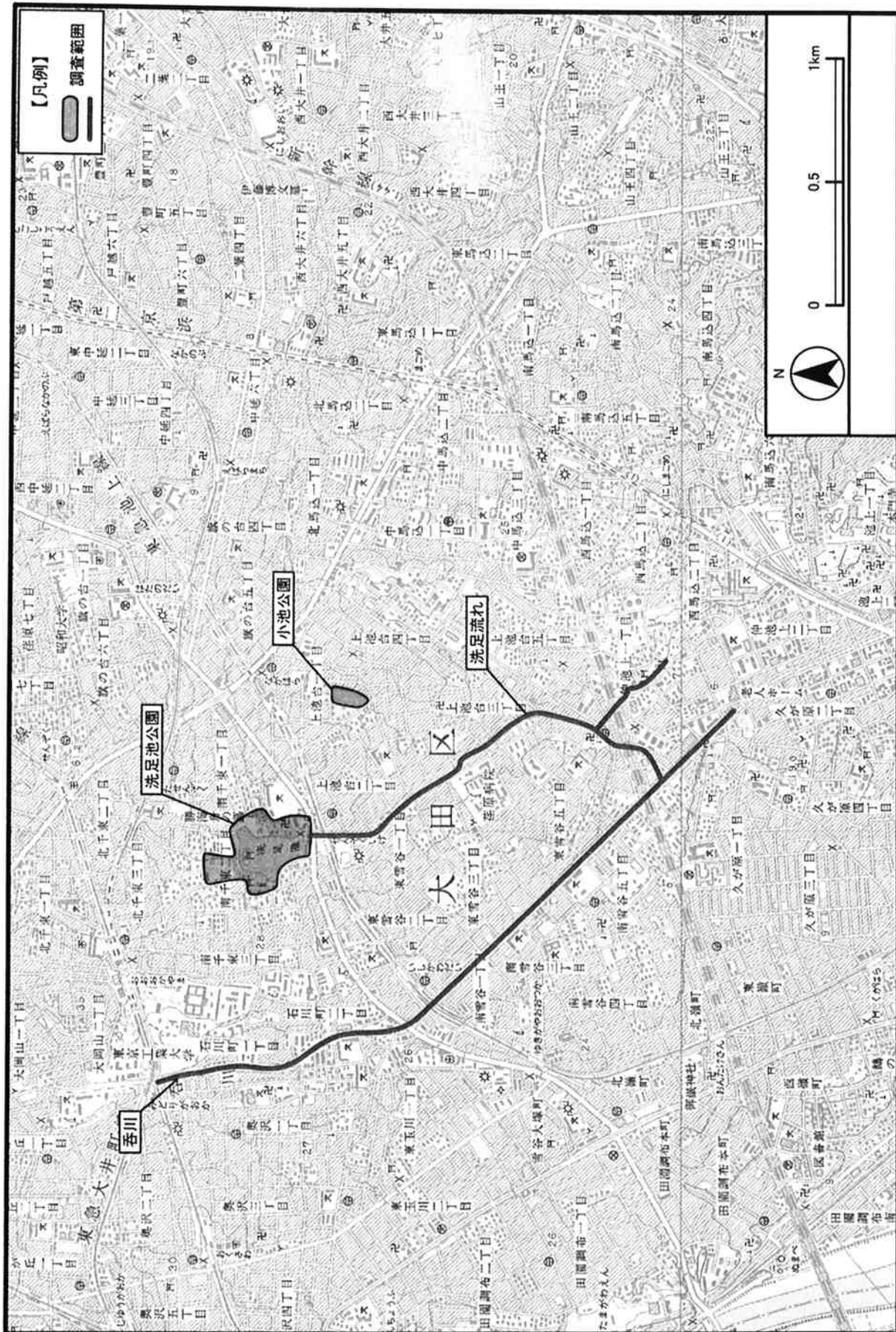


# 平成23年度大田区自然観察路

## 「池のみち」等の生物調査

### 概 要 版

大田区環境清掃部環境保全課



平成23年度 大田区自然観察路「池のみち」等の生物・植物調査結果概要

1 目的

洗足池公園、小池公園、洗足流れ、呑川の生物・植物について調査を行い、自然観察路を中心とした生物相の状況を把握し、区民等が自然観察を行う際の資料及び、自然環境及び環境保全施策の基礎として利用することを目的とした。

2 調査範囲

大田区の洗足池公園、小池公園、洗足流れ、呑川の指定部分。

調査場所については、図1-1に示すとおりである。

なお、洗足池公園については区民参加による生物・植物調査を行っている。

また、過去に行った調査結果との比較のために文献調査を実施した。

3 業務項目・調査時期

	調査項目	調査時期
1	植物・生物調査	平成23年6月～平成24年3月 春季：6月 夏季：7月～8月 秋季：10月 冬季：1月～3月
2	昆虫類調査（クモ類を含む）	
3	鳥類調査	
4	哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類調査	
5	土壌生物調査	
6	水生生物調査（魚類を含む）	
区民参加による洗足池公園生物・植物調査（観察会）		
	大田区立赤松小学校	平成23年9月19日
	大田区立大森第六中学校	平成23年9月20日

4 重要種選定基準

各表の重要選定基準は次のとおりである。

重要種選定基準

植物	選定基準1 (保護法)	文化財保護法(昭和25年 法律第214号) 特:特別天然記念物 天:天然記念物
	選定基準2 (種の保存法)	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 (平成4年 法律第75号) 内:国内希少野生動植物種 際:国際希少野生動植物種 緊:緊急指定種
	選定基準3 (環境省レッド)	哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物I及び植物IIのレッドリストの見直しについて(環境省 2007年8月3日) EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR:絶滅危惧IA類 EN:絶滅危惧IB類 VU:絶滅危惧II類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足
	選定基準4 (東京都レッド)	東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)～東京都レッドリスト～(区部) (東京都 平成22年) EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR:絶滅危惧IA類 EN:絶滅危惧IB類 VU:絶滅危惧II類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足
動物	選定基準1	文化財保護法(昭和25年 法律第214号)

(保護法)	特:特別天然記念物 天:天然記念物
選定基準 2 (種の保存法)	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 (平成 4 年 法律第 75 号) 内:国内希少野生動植物種 際:国際希少野生動植物種 緊:緊急指定種
選定基準 3-1 (環境省レッド 1)	哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 2007 年 8 月 3 日) EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR:絶滅危惧ⅠA 類 EN:絶滅危惧ⅠB 類 VU:絶滅危惧Ⅱ類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足
選定基準 3-2 (環境省レッド 2)	鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて(環境省 2006 年 12 月 22 日) EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類 VU:絶滅危惧Ⅱ類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足
選定基準 4 (東京都レッド)	東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)～東京都レッドリスト～(区部) (東京都 平成 22 年) EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類 CR:絶滅危惧ⅠA 類 EN:絶滅危惧ⅠB 類 VU:絶滅危惧Ⅱ類 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足 留:留意種

・ 5 外来種選定基準

各表の外来種基準は次のとおりである。

選定基準 1	特定外来生物による生態系などに係る被害の防止に関する法律 (平成 16 年法律第 78 号) 特:特定外来生物 未:未判定外来生物
選定基準 2	環境省により要注意外来生物に指定されている種 要:要注意外来生物 (1)被害に係る一定の知見はあり、引き続き指定の適否について検討する外来生物 (2)被害に係る知見が不足しており、引き続き情報の集積に努める外来生物 (3)選定の対象とならないが、注意喚起が必要な外来生物

6 調査結果

6-1 洗足池公園

(1) 結果概要

分類群別確認種目科種数一覧(洗足池公園)

項目	目科種数	項目	目科種数
植物	109 科 339 種	昆虫類(クモ類を含む)	11 目 103 科 271 種
鳥類	10 目 20 科 27 種	哺乳類	-
爬虫類	2 目 7 科 7 種	両生類	1 目 2 科 2 種
陸産貝類	1 目 4 科 5 種	土壌生物	16 目 34 科 52 種
魚類	3 目 5 科 12 種	底生動物	8 目 12 科 19 種

(2) 重要種

現地調査により確認された種を対象に、重要種として選定した。

①植物

重要種として、ミズニラ、ミズキンバイの 2 科 2 種が確認された。

### 1 重要種一覧(植物)

No.	科名	種名(和名)	調査月					重要種選定基準			
			5月	6月	8月	10月	その他	1	2	3	4
1	ミズニラ	ミズニラ				●	●			VU	DD
2	アカバナ	ミズキンバイ					●			VU	EX
計	2科2種		0種	0種	0種	1種	2種	—	—	2種	2種

### ②昆虫類(クモ類を含む)

重要種としてモノサシトンボ、ウチワヤンマ、ショウリョウバッタモドキ、リンゴクロカスミカメ、コムラサキの5科5種が確認された。

### 重要種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準				
				5月	6月	8月	10月	1	2	3	4	
											区部	本土部
1	トンボ	モノサシトンボ	モノサシトンボ			●					DD	DD
2		サナエトンボ	ウチワヤンマ			●						NT
3	バッタ	バッタ	ショウリョウバッタモドキ			●					VU	VU
4	カメムシ	カスミカメムシ	リンゴクロカスミカメ	●						NT		
5	チョウ	タテハチョウ	コムラサキ			●						留
計	4目5科5種			1種	—	4種	—	—	—	1種	3種	3種

### ③鳥類

重要種としてカイツブリ、ダイサギ、コサギ、オオバン、カワセミの4科5種が確認された。

### 重要種一覧(鳥類)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準				
				5月	6月	10月	1月	1	2	3	4	
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ			●						NT
2	コウノトリ	サギ	ダイサギ			●	●					VU
3			コサギ			●	●					VU
4	ツル	クイナ	オオバン	●								VU
5	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ			●	●					VU
計	4目4科5種			1種	—	4種	3種	—	—	—	—	5種

### ④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

重要種として、両生類のアズマヒキガエル、爬虫類のクサガメ、ニホンスッポン、ニホンヤモリ、ニホントカゲ、ニホンカナヘビの5科5種が確認された。

### 重要種一覧(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	目名	科名	種名	調査月				重要種選定基準				
				5月	7月	10月	3月	1	2	3-1	3-2	4
両生類												
1	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル	●			●					NT

計	1日1科1種			1種	-	-	1種	-	-	-	-	1種
爬虫類												
1	カメ	イシガメ	クサガメ	●	●							DD
2		スッポン	ニホンスッポン	●							DD	CR+EN
3	トカゲ	ヤモリ	ニホンヤモリ	●	●	●						VU
4		トカゲ	ニホントカゲ	●	●							CR+EN
5		カナヘビ	ニホンカナヘビ		●	●						
計	2目5科5種			4種	4種	2種	-	-	-	-	1種	5種

⑤土壌生物

現地調査の結果、重要種の選定基準に該当する種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

重要種として、魚類ではメダカ、ヌマチチブの2目2科2種、底生動物ではスジエビ、モノサシトンボの2目2科2種が確認された。

重要種一覧(水生生物)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準						
				5月	7月	10月	1月	1	2	3-1	3-2	4		
										区部		本土部		
魚類														
1	ダツ	メダカ	メダカ		●		●				VU		CR+EN	CR+EN
2	スズキ	ハゼ	ヌマチチブ		●	●	●						留	
計	2目2科2種			-	2種	1種	2種	-	-	1種	-		2種	1種
底生動物														
1	エビ	テナガエビ	スジエビ		●	●							留	留
2	トンボ	モノサシトンボ	モノサシトンボ	●									DD	DD
計	2目2科2種			1種	1種	1種	-	-	-	-	-		2種	2種

(3) 外来種

①植物

特定外来生物、または要注外来生物に該当する外来種として、9科16種が確認された。

外来種一覧(植物)

No.	科名	種名(和名)	選定基準		調査月			
			1	2	5月	6月	8月	10月
1	カタバミ	ムラサキカタバミ		要(2)		●	●	●
2	アカバナ	メマツヨイグサ		要(2)	●	●	●	
3	モクセイ	トウネズミモチ		要(3)	●	●	●	
4	キク	アメリカセンダングサ		要(2)	●	●	●	●
5		コセンダングサ		要(2)			●	●
6		オオアレチノギク		要(2)				●
7		ヒメムカシヨモギ		要(2)		●	●	●
8		ハルジオン		要(2)	●	●	●	●
9		セイタカアワダチソウ		要(1)	●	●	●	●
10		セイヨウタンポポ		要(2)		●		●
11		ミズアオイ	ホテイアオイ		要(1)		●	
12	アヤメ	キショウブ		要(2)	●	●	●	
13	ツユクサ	ノハカタカラクサ		要(2)	●	●	●	●
14	イネ	オニウシノゲサ		要(3)		●		
15		ネズミムギ		要(3)	●			
16	カヤツリグサ	メリケンガヤツリ		要(2)			●	

計	9科16種	-	16種	8種	12種	11種	9種
---	-------	---	-----	----	-----	-----	----

②昆虫類(クモ類を含む)

外来種に該当する種として、アカボシゴマダラが確認された。

外来種一覧(昆虫)

No.	科名	種名(和名)	選定基準		調査月			
			1	2	5月	6月	8月	10月
1	タテハチョウ	アカボシゴマダラ		要(2)	●			
計	1科1種		1種		1種	-	-	-

③鳥類

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する外来種は確認されなかった。

④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

外来種に該当する種として3科3種が確認された。

外来種一覧(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	科名	種名	選定基準		調査月			
			1	2	5月	7月	10月	3月
1	アカガエル	ウシガエル	特		●	●		
2	ヌマガメ	ミシシッピアカミミガメ		要(1)	●	●	●	
3	カミツキガメ	カミツキガメ	特		●			
計	3科3種		2種	1種	3種	2種	1種	-

⑤土壌生物

外来種の選定基準に該当する外来種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

外来種として、ソウギョ、ブルーギル、アメリカザリガニの3科3種が確認された。

外来種一覧(水生生物)

No.	科名	種名(和名)	選定基準		調査月			
			1	2	5月	7月	10月	1月
魚類								
1	コイ	ソウギョ		要(2)	●			
2	サンフィッシュ	ブルーギル	特		●			
計	2科2種		1種	1種	2種	-	-	-
底生動物								
1	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ		要(1)	●	●	●	
計	1科1種		-	1種	1種	1種	1種	-

6-2 小池公園

(1) 結果概要

分類群別確認種目科種数一覧(小池公園)

項目	目科種数	項目	目科種数
植物	77科 212種	昆虫類(クモ類を含む)	9目 70科 145種
鳥類	6目 15科 16種	哺乳類	1目 1科 1種
爬虫類	2目 5科 6種	両生類	1目 1科 1種
陸産貝類	1目 6科 9種	土壤生物	18目 30科 48種
魚類	2目 3科 7種	底生動物	8目 15科 25種

(2) 重要種

現地調査により確認された種を対象に、重要種として選定した

①植物

重要種としてハンゲショウ、カキツバタが確認されたが、花壇に植栽されているなど、生育の状況から植栽株であると考えられたため、重要種として扱わなかった。

②昆虫類(クモ類を含む)

重要種として、ウチワヤンマが確認された。

重要種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準					
				5月	6月	8月	10月	1	2	3	4		
											区部	本土部	
1	トンボ	サナエトンボ	ウチワヤンマ		●	●							NT
計	1目 1科 1種			-	1種	1種	-	-	-	-	-	-	1種

③鳥類

重要種としてダイサギ及びバンが確認された。

重要種一覧(鳥類)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準					
				5月	6月	10月	1月	1	2	3	4		
1	コウノトリ	サギ	ダイサギ			●							VU
2	ツル	クイナ	バン	●	●	●							VU
計	2目 2科 2種			1種	1種	2種	-	-	-	-	-	-	2種

④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

重要種として、両生類のアズマヒキガエル、爬虫類のニホンイシガメ、クサガメ、ニホンスッポン、ニホンヤモリ、ニホントカゲの4科5種が確認された。

重要種一覧(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	目名	科名	種名	調査月				重要種選定基準				
				5月	7月	10月	3月	1	2	3-1	3-2	4
両生類												



1	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル			●	●						NT	
計	1目1科1種			-	-	1種	1種	-	-	-	-	-	1種	
爬虫類														
1	カメ	イシガメ	ニホンイシガメ	●									DD	CR
2			クサガメ	●	●	●								DD
3		スッポン	ニホンスッポン		●								DD	CR+EN
4	トカゲ	ヤモリ	ニホンヤモリ	●	●	●	●							VU
5		トカゲ	ニホントカゲ		●									CR+EN
計	2目4科5種			3種	4種	2種	1種	-	-	-	-	-	2種	5種

⑤土壌生物

現地調査の結果、前述の選定基準に該当する重要種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

重要種として、魚類のメダカが確認された。

重要種一覧(水生生物)

No.	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準					
			5月	7月	10月	1月	1	2	3-1	3-2	4	
1	メダカ	メダカ	●	●	●					VU		CR+EN
計	1科1種		1種	1種	1種	-	-	-	1種	-	1種	

(3) 外来種

①植物

外来種として、6科13種が確認された。

外来種一覧(植物)

No.	科名	種名(和名)	選定基準		調査月				
			1	2	5月	6月	8月	10月	
1	カタバミ	ムラサキカタバミ		要(2)		●	●		
2	モクセイ	トウネズミモチ		要(3)	●		●		
3	キク	アメリカセンダングサ		要(2)	●	●	●	●	
4		コセンダングサ		要(2)			●	●	
5		オオアレチノギク		要(2)				●	
6		ヒメムカシヨモギ		要(2)	●	●	●		
7		ハルジオン		要(2)	●	●	●		
8		セイタカアワダチソウ		要(1)		●		●	
9		ヒメジョオン		要(2)			●		
10		セイヨウタンポポ		要(2)				●	
11		ミズアオイ	ホテイアオイ		要(1)			●	
12		ツユクサ	ノハカタカラクサ		要(2)			●	
13	カヤツリグサ	メリケンガヤツリ		要(2)				●	
計	6科13種		-	13種	4種	5種	9種	6種	

②昆虫類(クモ類を含む)

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する種は確認されなかった。

③鳥類

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する外来種は確認されなかった。

④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

外来種として、爬虫類のミシシippアカミミガメが確認された。なお、哺乳類、両生類、陸産貝類については、該当する種は確認されなかった。

(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	科名	種名	選定基準		調査月			
			1	2	5月	7月	10月	3月
1	ヌマガメ	ミシシippアカミミガメ		要(1)	●	●	●	
計	1科1種		-	1種	1種	1種	1種	-

⑤土壌生物

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する外来種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

外来種として、アメリカザリガニが確認された。

外来種一覧(水生生物)

No.	科名	種名	選定基準		調査月			
			1	2	5月	7月	10月	1月
1	ザリガニ	アメリカザリガニ		要(1)	●	●	●	
計	1科1種		-	1種	1種	1種	1種	-

6-3 洗足流れ

(1) 調査概要

分類群別確認種目科種数一覧(洗足流れ)

項目	目科種数	項目	目科種数
植物	85科200種	昆虫類(クモ類を含む)	9目55科97種
鳥類	2目9科10種	哺乳類	-
爬虫類	2目2科2種	両生類	1目2科2種
陸産貝類	1目4科6種	土壌生物	11目16科23種
魚類	2目3科10種	底生動物	15目17科19種

(1) 重要種

現地調査により確認された種を対象に、重要種として選定した。

①植物

重要種としてコウホネ、ハンゲショウ、ヘラオモダカ、カキツバタ、アヤメ、マコモが確認されたが、花壇に植栽されているなど、生育の状況から植栽株であると考えられたため、重要種として扱わなかった。

②昆虫類(クモ類を含む)

重要種としてモノサシトンボが確認された。

重要種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準					
				5月	6月	8月	10月	1	2	3	4		
											区部	本土部	
1	トンボ	モノサシトンボ	モノサシトンボ	●	●	●						DD	DD
計	1目1科1種			1種	1種	1種	-	-	-	-		1種	1種

③鳥類

現地調査の結果、前述の選定基準に該当する重要種は確認されなかった。

④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

重要種として、両生類のアズマヒキガエル、爬虫類のクサガメ、ニホンヤモリの3科3種が確認された。

重要種一覧(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	目名	科名	種名	調査月				重要種選定基準					
				5月	7月	10月	3月	1	2	3-1	3-2	4	
両生類													
1	カエル	ヒキガエル	アズマヒキガエル				●						NT
計	1目1科1種			-	-	-	1種	-	-	-	-	-	1種
爬虫類													
1	カメ	イシガメ	クサガメ	●									DD
2	トカゲ	ヤモリ	ニホンヤモリ	●		●							VU

⑤土壌生物

現地調査の結果、前述の選定基準に該当する重要種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

重要種として、メダカ及びモノサシトンボの2科2種が確認された。

重要種一覧(水生生物)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査月				重要種選定基準						
				5月	7月	10月	1月	1	2	3-1	3-2	4		
												区部	本土部	
魚類														
1	ダツ	メダカ	メダカ	●	●	●	●				VU		CR+ EN	CR+ EN
計	1目1科1種			1種	1種	1種	1種	-	-	1種	-		1種	1種
底生動物														
1	トンボ	モノサシトンボ	モノサシトンボ	●	●	●	●						DD	DD
計	1目1科1種			1種	1種	1種	1種	-	-	-	-		1種	1種

(4) 外来種

①植物

外来種として、9科13種が確認された。

外来種一覧(植物)

No.	科名	種名(和名)	選定基準		調査月			
			1	2	5月	6月	8月	10月
1	アブラナ	オランダガラシ		要(2)	●	●	●	●
2	カタバミ	ムラサキカタバミ		要(2)		●	●	
3	アリノトウグサ	オオフサモ	特	-	●	●	●	●
4	モクセイ	トウネズミモチ		要(3)	●	●	●	●
5	キク	アメリカセンダングサ		要(2)		●	●	●
6		ヒメムカシヨモギ		要(2)			●	●
7		ハルジオン		要(2)	●			
8		セイタカアワダチソウ		要(1)	●	●	●	●
9		セイヨウタンポポ		要(2)	●			
10	トチカガミ	オオカナダモ		要(1)			●	
11	ミズアオイ	ホテイアオイ		要(1)	●	●	●	●
12	アヤメ	キシヨウブ		要(2)	●	●		
13	ツユクサ	ノハカタカラクサ		要(2)	●	●		
計	9科13種		1種	12種	9種	9種	8種	8種

②昆虫類(クモ類を含む)

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する種は確認されなかった。

③鳥類

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する種は確認されなかった。

④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

外来種として、両生類のウシガエルが確認された。なお、哺乳類、両生類、陸産貝類については、該当する種は確認されなかった。

外来種一覧(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	科名	種名	選定基準		調査月			
			1	2	5月	7月	10月	3月
1	アカガエル	ウシガエル	特					●
計	1科1種		1種	-	-	-	-	1種

⑤土壌生物

現地調査の結果、外来種の選定基準に該当する外来種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

外来種として、底生動物のタイワンシジミ及びアメリカザリガニの2科2種が確認された。

外来種一覧(水生生物)

No.	科名	種名	選定基準		調査月			
			1	2	5月	7月	10月	1月
1	シジミ	タイワンシジミ		要(2)	●	●	●	●
2	ザリガニ	アメリカザリガニ		要(1)	●	●	●	●
計	2科2種		-	2種	2種	2種	2種	2種

6-4 呑川

(1) 結果概要

分類群別確認種目科種数一覧(呑川)

項目	目科種数	項目	目科種数
植物	86 科 247 種	昆虫類(クモ類を含む)	10 目 59 科 127 種
鳥類	9 目 17 科 22 種	哺乳類	2 目 2 科 2 種
爬虫類	2 目 2 科 2 種	両生類	-
陸産貝類	1 目 4 科 5 種	土壌生物	17 目 23 科 36 種
魚類	6 目 7 科 9 種	底生動物	14 目 20 科 25 種

(2) 重要種

①植物

現地調査の結果、重要種選定基準に該当する重要種は確認されなかった。

②昆虫類(クモ類を含む)

現地調査の結果、重要種選定基準に該当する重要種は確認されなかった。

③鳥類

現地調査の結果、重要種としてコサギ、トビ、カワセミの3科3種が確認された。

重要種一覧(鳥類)

No.	目名	科名	種名(和名)	調査地				重要種選定基準			
				6月	7月	10月	1月	1	2	3	4
1	コウノトリ	サギ	コサギ	●			●				VU
2	タカ	タカ	トビ				●				NT
3	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	●			●				VU
計	3目3科3種			2種	-	-	3種	-	-	-	3種

④哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類

重要種として、爬虫類のニホンヤモリが確認された。なお、哺乳類、両生類、陸産貝類については、重要種に該当する種は確認されなかった。

重要種一覧(哺乳類・爬虫類・両生類・陸産貝類)

No.	目名	科名	種名	調査月				重要種選定基準				
				5月	7月	10月	3月	1	2	3-1	3-2	4
爬虫類												

⑤土壌生物

現地調査の結果、前述の選定基準に該当する重要種は確認されなかった。

⑥水生生物(魚類を含む)

重要種として、魚類では、ウナギ及びメダカの2科2種が、底生動物では、テナガエビ及びモクズガニの2科2種が確認された。

ウナギ、テナガエビ、モクズガニは海と川を往来する種であり呑川と海との連続性が保たれていることが示唆された。